

日本ラクロス協会 主催行事における取材時 注意事項

2017年8月現在

この度は弊協会の主催行事への取材申請ありがとうございます。お送り頂いた取材申請書に当方の必要事項を記載した物(別紙)を取材許可書として取り扱いますので、取材当日会場へ持参下さい。紛失なさいませぬようお気を付け下さい。

下記に取材当日の注意事項を記しますので、お読み頂き、お守り頂くようお願い致します。

■取材許可書を受取ってから当日まで

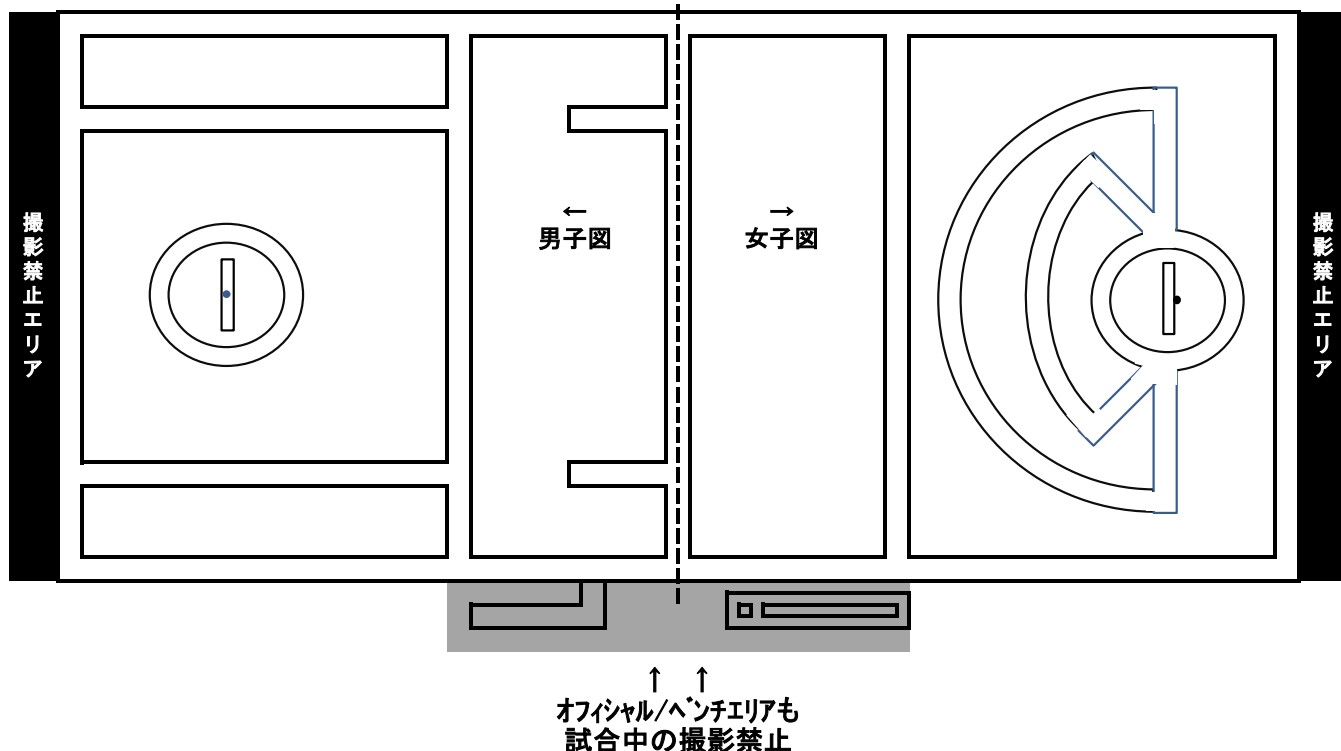
申請内容に変更(取材人数や企画内容など)が生じた場合は速やかに弊協会事務局、又は広報部担当者へご連絡下さい。改めて内容を確認し、取材可否の検討をさせていただきます。

■来場～取材(撮影)開始まで

- (1)来場されましたら、最初に当日の会場責任者(氏名・連絡先などは別紙取材許可書参照)を訪ね、許可書を提示し挨拶下さい。挨拶時当日の施設内注意事項をご確認頂き、ビブスを受取って下さい。ビブスは撮影中常に着用をお願い致します。
- (2)会場によっては施設内の部屋数が限られており、カメラ機材等を保管する控室をご用意出来かねます。機材や他貴重品管理はご自身にて行うようお願い致します。いかなる盗難においても弊協会では補償出来かねます。

■取材(撮影)中

- (1)下記フィールド図を参照頂き、撮影禁止エリアでの撮影はご遠慮ください。
男女共通:(1)ベンチエリア及びオフィシャルエリア (2)ゴール裏 (3)スポンサー看板の前(設置されている場合)
※運営上、会場責任者の判断により撮影エリアを制限する場合があります。
- (2)ゴールラインより下ではシュートボールが飛んでくる事がございます。撮影の際は十分にお気を付け下さい。ボールが当たった事に伴う怪我の補償は致しかねます。またボールパーソンの邪魔にならないようお気を付け下さい。
- (3)試合前のUp時間に集合写真などの撮影に伴うUp時間の減少について、試合時間を遅らせる等の対応も行いません。
- (4)「フィールド内はヒール・革靴での入場はできません」運動靴などの準備をお願いします。
- (5)逆側サイドラインに、エンドラインを通り移動する場合、ハーフフィールドで攻撃が行われているエンドラインは通行できません。
- (6)地面にお尻をついての撮影は瞬時に動くことができず危険なため行なえません。
※身体より小さな携帯椅子をご持参いただくことを強く推奨します。
会場によっては、運営側から芝養生用板の貸与と使用を求められることが有りますので、その際は従うようお願い致します。
- (7)試合展開に合わせて、移動することは試合の妨げになるため行なえません。移動はプレーが切れているときに行ってください。



■取材(撮影)終了後

- (1)会場責任者、又は広報担当者へ挨拶し、ビブスを返却した後お帰り下さい。お忘れ物が無いようお気を付け下さい。
- (2)掲載紙(誌)/放映がある場合、発行/発刊/放映されましたら、お手数ですが1部/同録DVD等を弊協会へお送り下さい。
Webページへの掲載の場合は、掲載後、掲載ページのアドレスをご送付ください。
一般社団法人日本ラクロス協会 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町4-9 CPIビル3階
電話:03-3666-2862 / FAX:03-3666-2945(営業時間:平日 12:00~17:00)